

和歌山県地域医療構想（那賀保健医療圏構想区域）調整会議（第3回）議事録

日時 平成30年3月22日（木）13:30～
場所 那賀総合庁舎 3階 大会議室

1 開会・挨拶

（岩出保健所 雑賀所長より開催挨拶）

2 出席委員紹介

（岩出保健所 川本次長）

（設置要綱第5条第3項の規定に基づき、当調整会議の成立を確認）

3 議事

＜雑賀議長（岩出保健所長）＞

（設置要綱第4条第2項の規定に基づき、雑賀所長が議長として議事を進行）

議題（1）「公的医療機関等2025プラン」について、事務局から説明願います。

＜事務局（岩出保健所 津田主任）＞

（【資料1】に基づき説明）

＜雑賀議長（岩出保健所長）＞

事務局からの説明について、御質問はございませんか。

（なし）

それでは、次の議題（2）「地域医療構想調整会議の当面の進め方等について」に進みます。事務局から説明願います。

＜事務局（岩出保健所 津田主任）＞

（【資料2】～【資料9】に基づき説明）

＜雑賀議長（岩出保健所長）＞

事務局からの説明について、御質問はございませんか。

＜飯塚委員（つくし医療・福祉センター院長）＞

資料9の地域医療連携推進法人制度はすばらしい発想だと思うが、各医療機関で連携していくには医師の補充も必要になってくる。その点について、大学病院の協力等の話も一緒に進んでいるのか。

＜県医務課 三田主査＞

今のところ、和歌山県立医科大学とそういう話をしているとは聞いていない。

＜飯塚委員（つくし医療・福祉センター院長）＞

連携を進める上では、弱いところを補充していただかないと進まない部分もあるので、必要ではないかと思う。

＜雑賀議長（岩出保健所長）＞

また4月から新体制になるので県医務課にも保健所からプッシュして進めて行きたい。

＜飯塚委員（つくし医療・福祉センター院長）＞

つくし医療センターとしての質問になるが、資料4のP17「具体的な医療の内容に関する項目と病床機能」ということで、「11. 重度の障害児等の受け入れ状況」とあるが、在宅の障害児者の問題としては、レスパイトとしての短期入所と憎悪時の受け入れがあるが、

急変時であれば、高度急性期の医療機関でなければ受け入れはできない。レスパイトという意味であれば、近隣の病院でお願いできる。ここでいう重度の障害児等の受け入れとは、どちらを意味しているのか確認したい。

<県医務課 三田主査>

医務課として具体的にどちらを意味しているかということは把握していない。後ほど確認して御報告する。

<雑賀議長（岩出保健所長）>

恐らくレスパイトのことかと思うが、確認して御連絡する。

<池田委員（名手病院長）>

資料4のP16、P17、P18で、これまで病床機能報告でどの機能を選択するかは、病院が自主的に選択していたが、今後は診療報酬の入院基本料以外の部分の請求内容に応じて病床機能を振り分けるということか。

<事務局（岩出保健所 津田主任）>

今までは病床機能報告は、各医療機関が病院の状況、入院患者の状況、請求している診療報酬等に基づいて自己申告していたが、今後は報告の内容をさらに細かく項目に基づいて分析し、例えば、急性期機能として報告されていれば、それに応じた医療の内容と合致しているかということを確認し、報告の内容が妥当かどうか、他の病床機能としての報告がふさわしいのではないかなど精査することになる。

今後、2025年に向けて速やかに調整が進めばよいが、なかなか進まなければ、病床機能報告の内容を細かく把握し、それぞれの医療機関の病床機能について検討する材料として医療の内容に着目するという考え方が出てきているのではないかな。

<池田委員（名手病院長）>

報告の際に参考にはするが、これだけに縛られるものではないということか。報告の内容を検討する必要があるれば、この項目を目安にするということか。

<雑賀議長（岩出保健所長）>

今のところ、こういうものを目安にこれから進めて行くという程度。また具体的なことが分かれば報告する。

<久保委員（久保外科院長）>

資料5のP3の医療構想の中で、A（高度急性期・急性期）～F（その他ケアミックス型）までの6つの医療機能に分かれているが、現実には亜急性期といわれるケースが多くある。

救急隊が搬送しても高度急性期にも急性期にも当たらないと受け入れを拒否されるケースがあり困っている。この区分の範疇に当てはまらない救急医療の体制をどう作っていくつもりなのか。この場に救急隊員等の関係者が参画していないことにも疑問がある。

<雑賀議長（岩出保健所長）>

救急搬送のたらい回しがないように、普段から医療機関の連携を進めていこうということで取り組んでいる。

確かに計画を立てる際には、計画の狭間というか、カテゴライズできないケースは出てくる。計画に当てはまらず、困っていることがあれば保健所に言って欲しい。

この件について、今日すぐに回答するのは難しいが、今後、消防からの情報も分析しながら進めていくということで御了解いただきたい。

構想を作って終わりではないので、2025年に向かって地域の皆様の御意見をいただきながら進んで行く。忌憚のない御意見をいただければありがたい。

他に何か御意見ございませんか。
(な し)